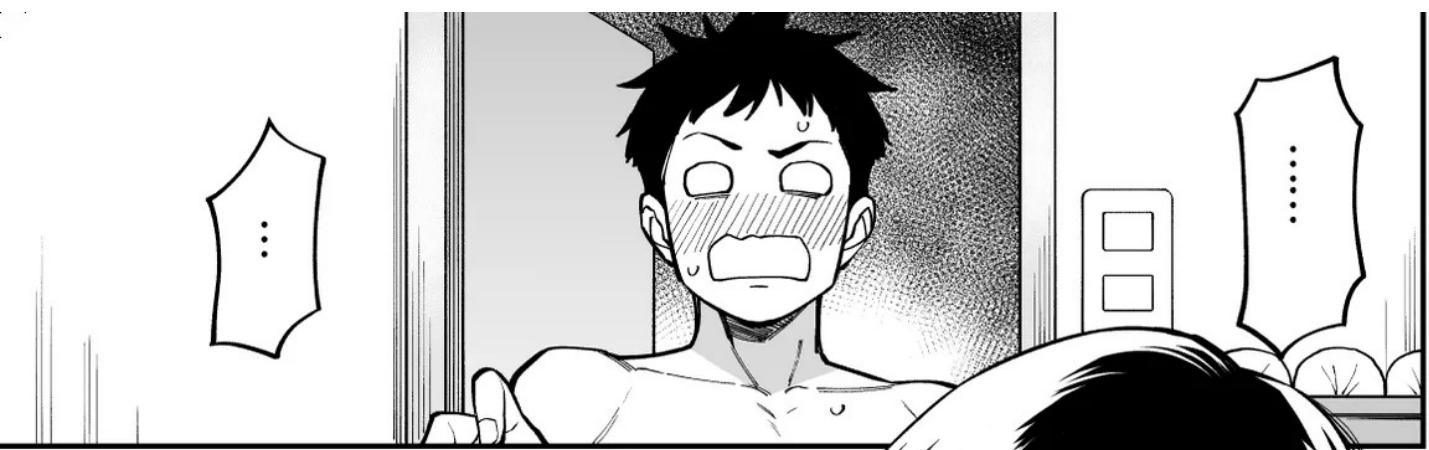


姉ちゃんの友達







姉ちゃん!!

紫乃が泊まりに
着てるなら言つて
くれよ!!

ニ

あれ

康生今日
空手教室の日
じゃなかったっけ?

それは明日!!
今日は休みだよ



アイスもらうね

いんふ

あつ

あの…
紫乃…



夏

お風呂ありがと

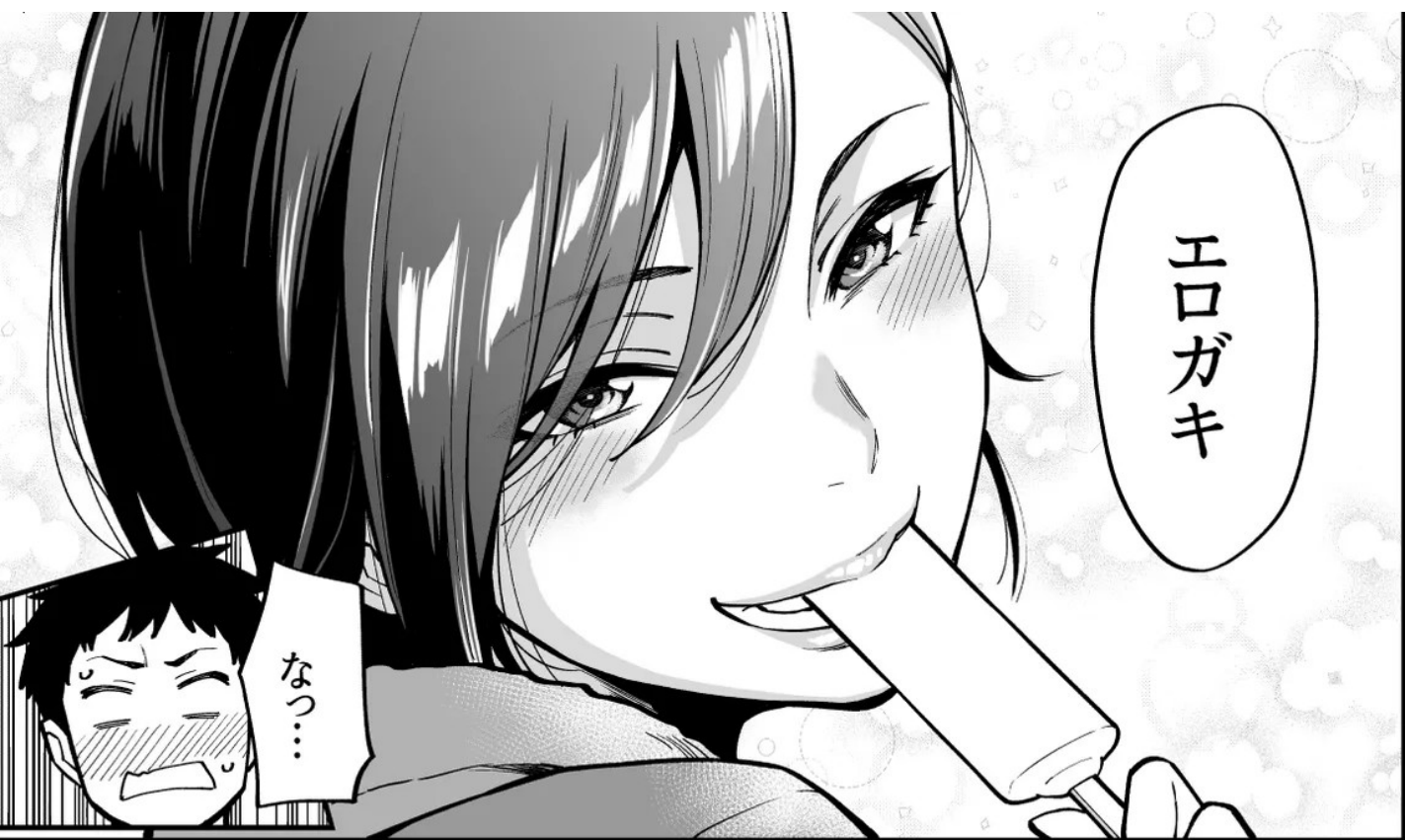
ガキ



ニ



キラッ



紫乃と俺と姉ちゃんは昔からずっと仲がいい



どこに行くにも何をするにも

いつも一緒だった

当時俺は泣き虫で



姉ちゃんにはいつも呆れられていたけど

大丈夫？

紫乃はいつだって優しかった



その頃から俺はずっと――



ギッ

そんな紫乃の

裸……



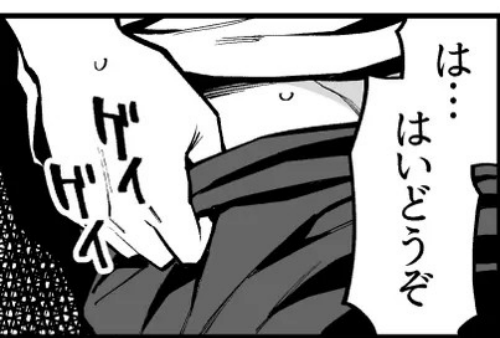


ダメだ！

落ち着ける
わけがない

一発抜いて

モゾ
モゾ



は...
はいどうぞ



うおっ!?



相手してよ



夏が寝ちやつてさ

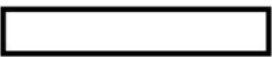
ヒマなんだ

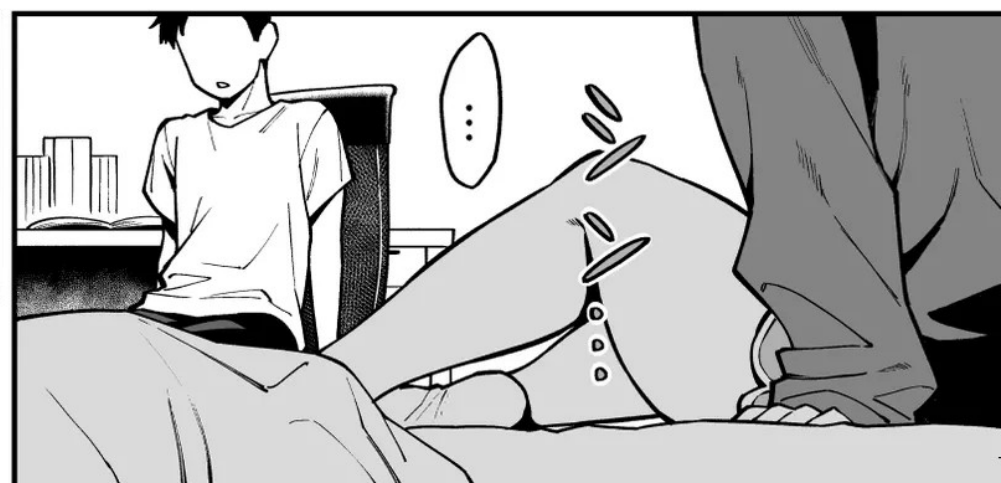


も...

ドキ
ドキ
ドキ

もちろん









ドキ

ドキ

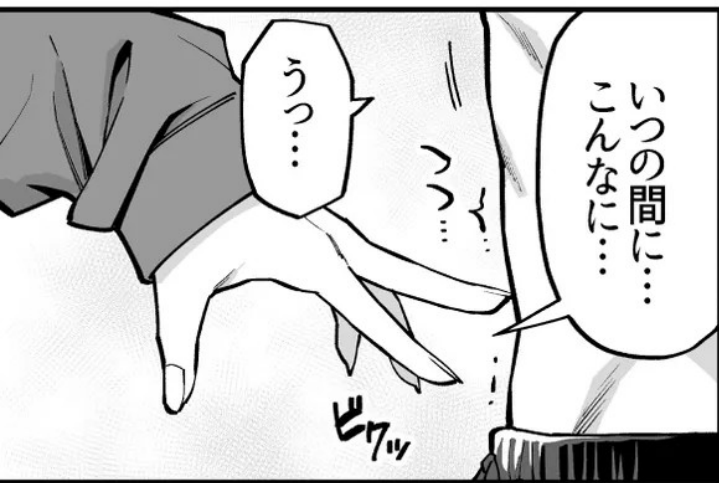
ドキ

ドキ

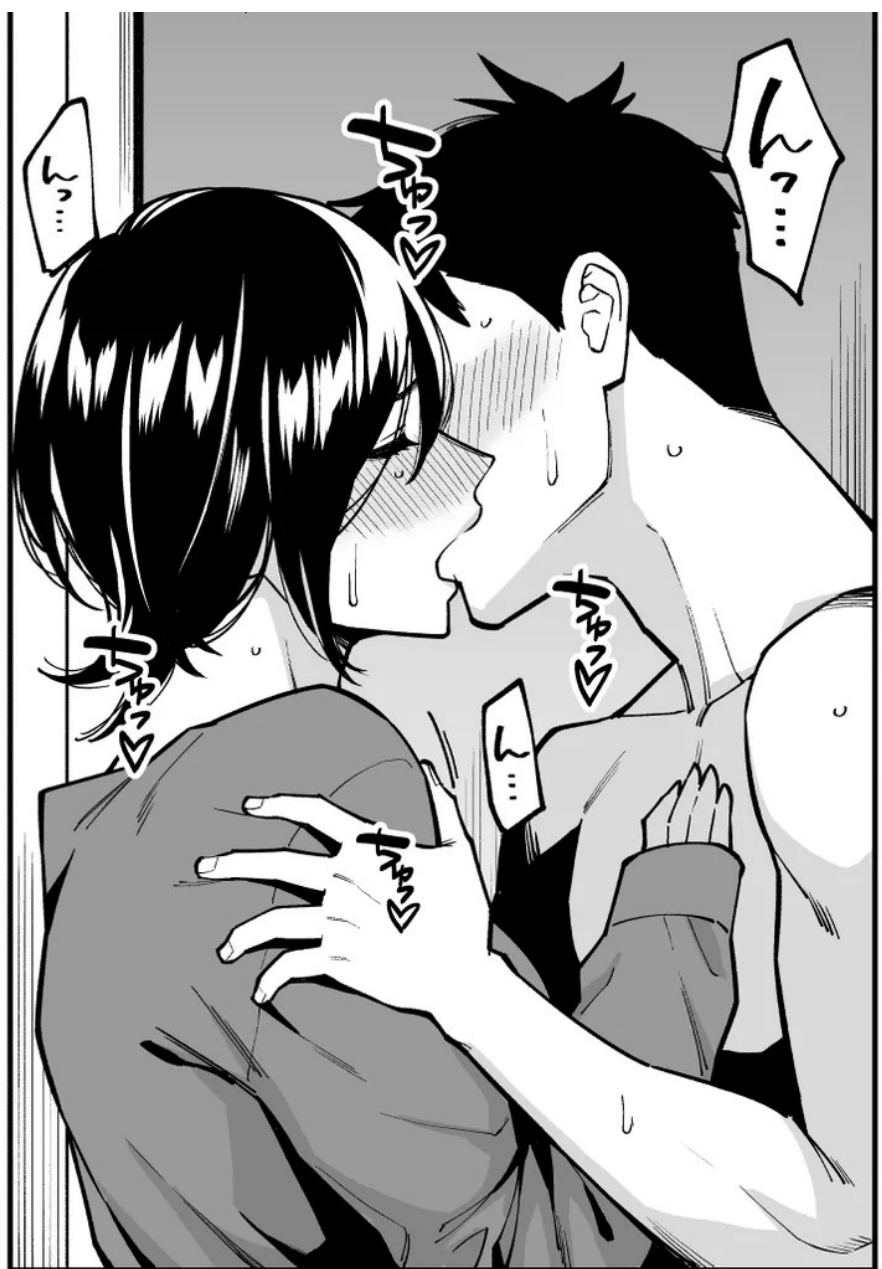
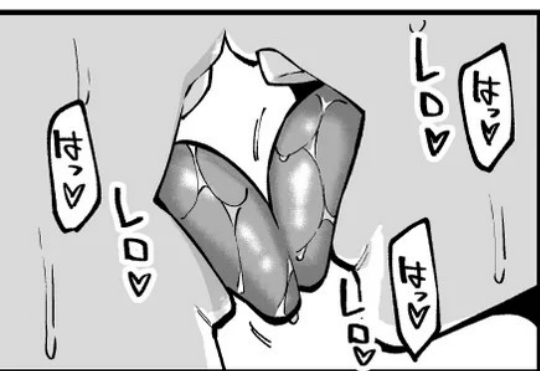
ドキ

ドキ

ドキ









おっぱい……!

紫乃の……



俺…
紫乃のおっぱい
揉んでるのか…

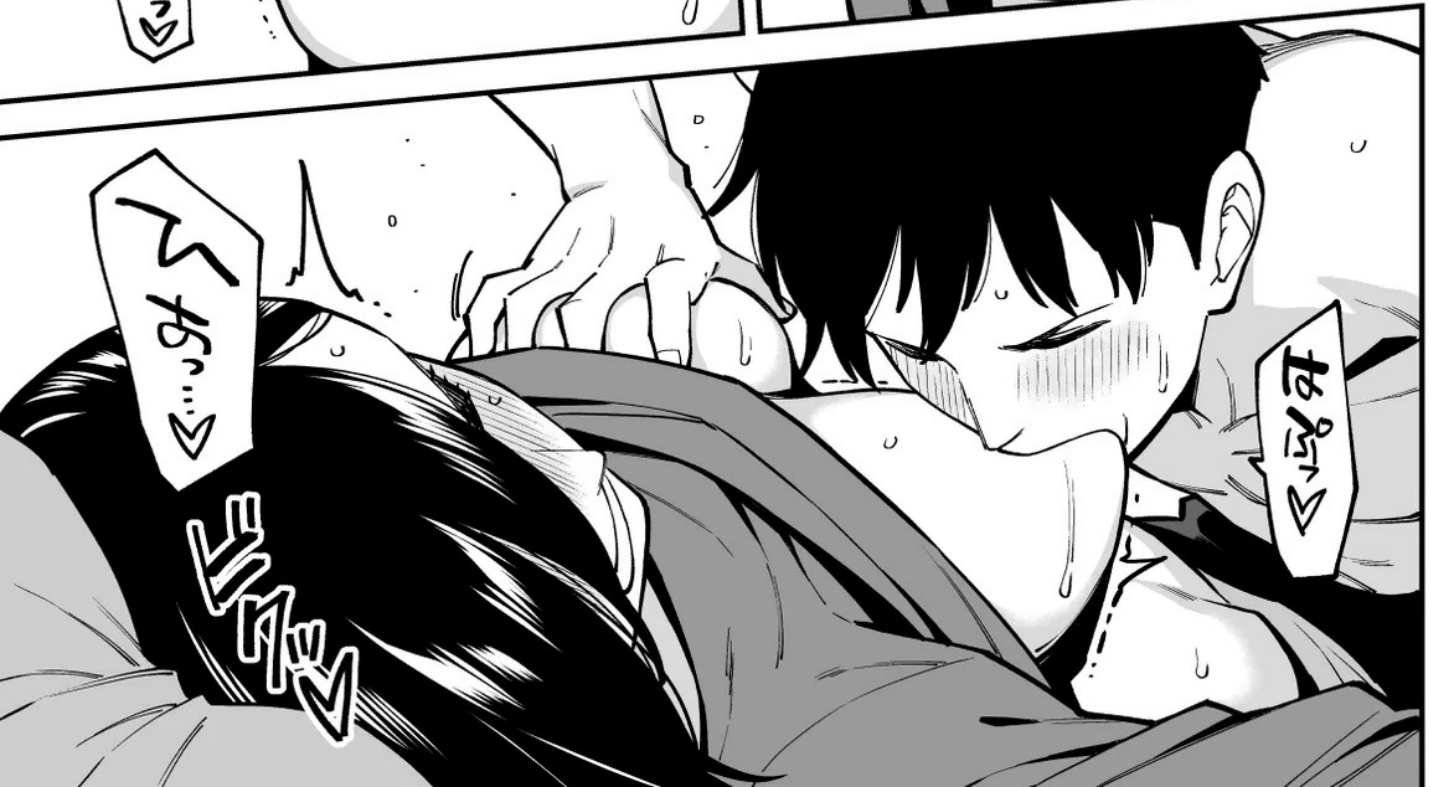
さっきは
パニックで
しっかり
焼き付けられ
なかったけど…

あ…



あ…
乳首勃ってきた…

これって
気持ちいいって
事なのかな…



あ…

あ…







あんなマジマジ
見ないでよ...

あ...

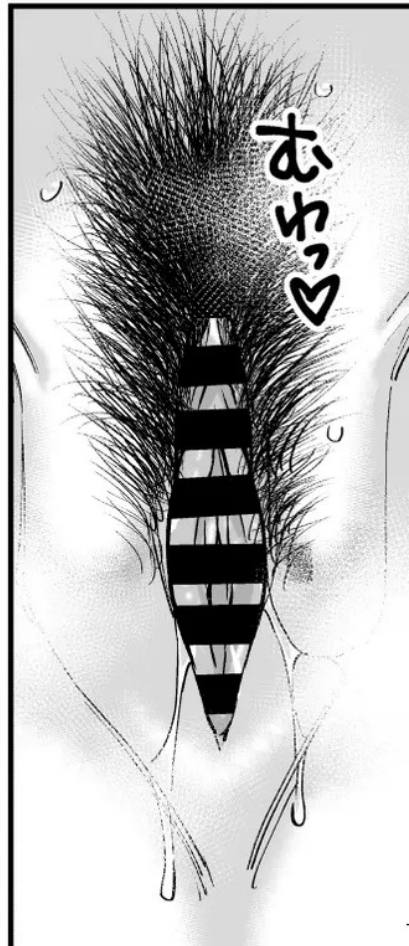


ゴ
ゴメン



これが...

紫乃の...



カッパッパ





康生のも…
おっ…

す…

昔と全然
違う…♡



昔の…

この話…

してんだよって…

うっ…



うっ…

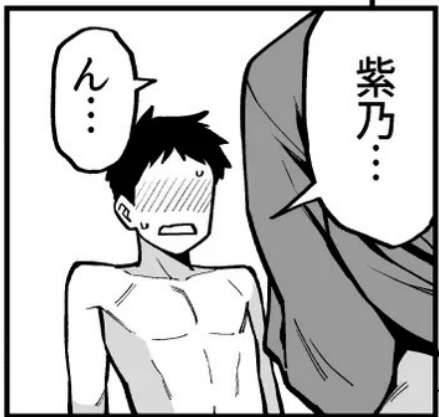
おっ
おっ
おっ…

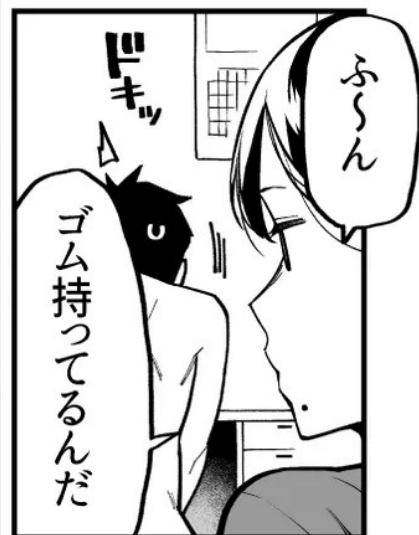
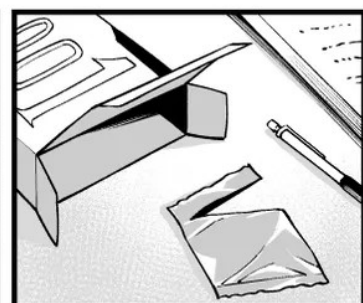
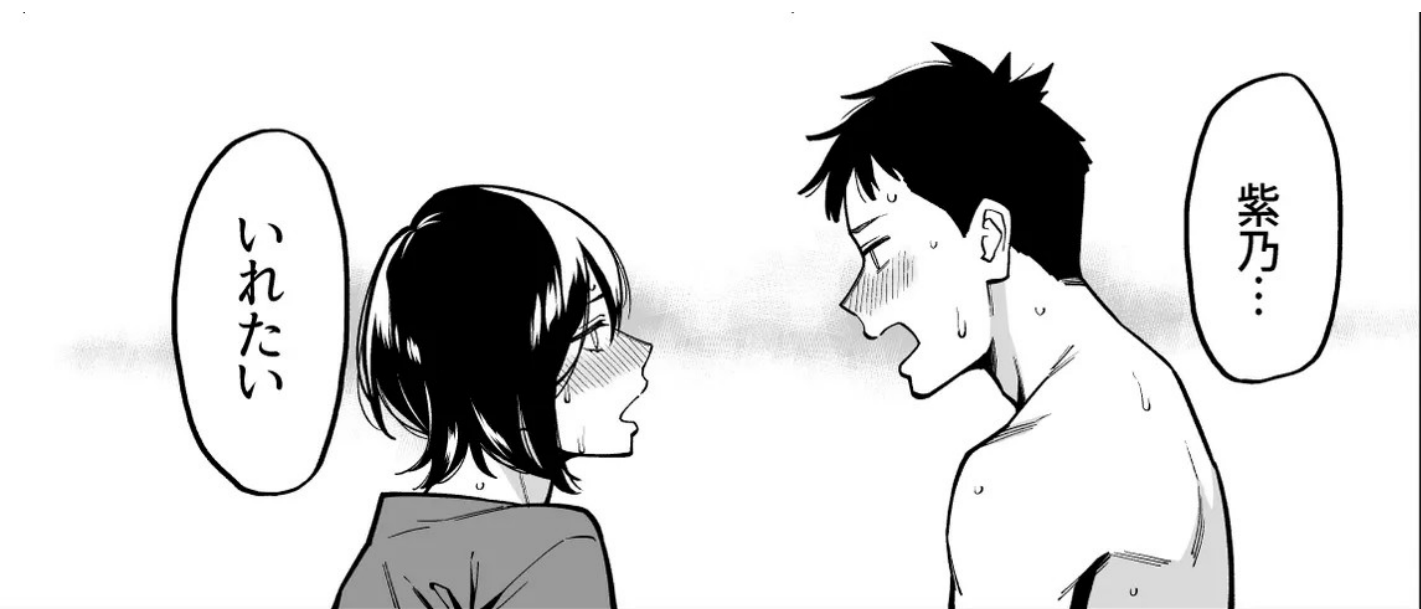
なんだコレツ…

あつたか…











いれるよ

じゃあ…



こーちゃん



こーせー
早く！

もー行くよ！！



恥ずかしながら…

^^…



キヒン



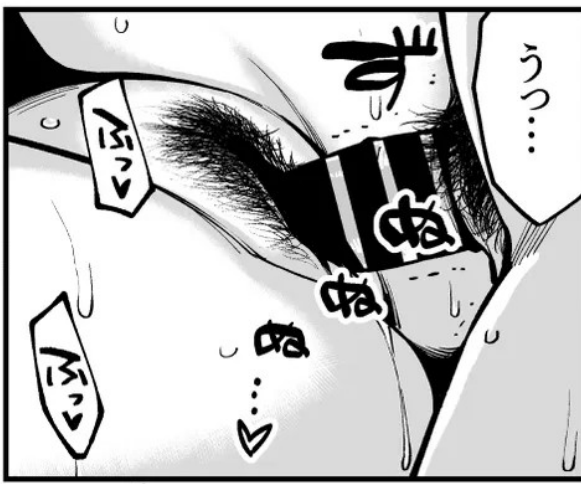
紫乃も初めて
だったのか…!?

ハイ



あ…

ハイ



う…

ハイ

ハイ



くっ

ハイ

ハイ



コレが…
紫乃の中…

腰が…
ふるえる…



ゆっくり…

動くな…

しゅ…

ハイ

ハイ



繋がってる…
俺…

紫乃と…

ニヤッ♡

ニヤッ♡

ニヤッ♡

ニヤッ♡



あの紫乃が
俺に対して

こんなに無防備に
股を開いてる…

頭がどうにか
なりそうだっ…!!

背中がっ…

ゾクゾクする…!

おっおっおっ

はっ

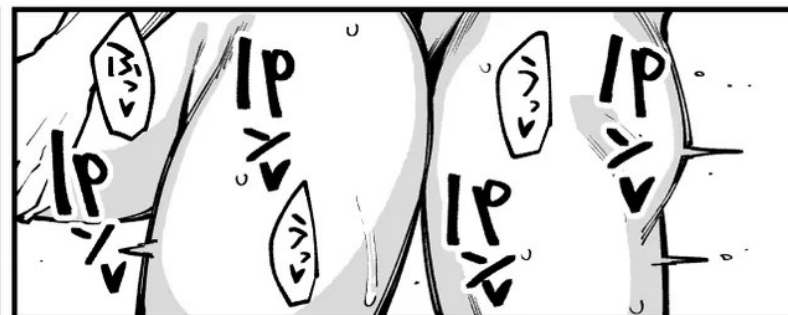
はっ

はっ



紫乃…!

紫乃っ…!!





初めて聞く

紫乃の声

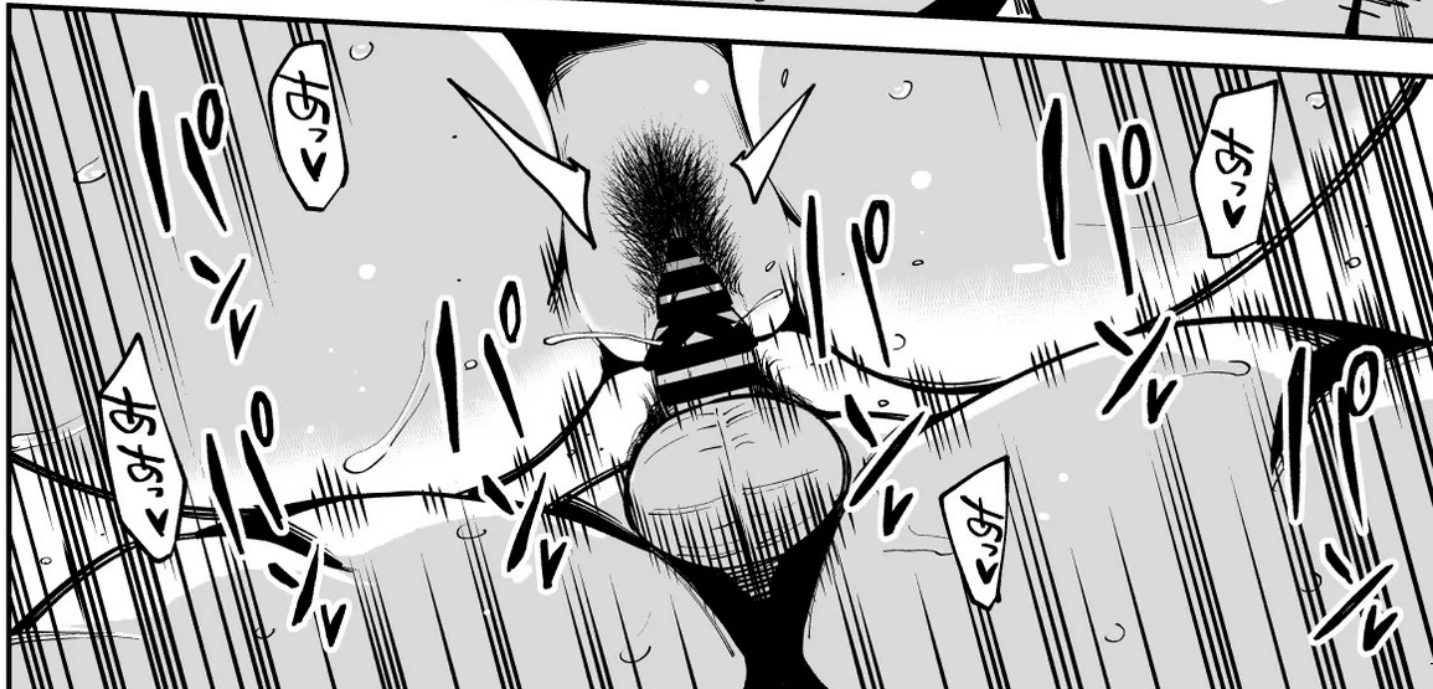
さしめと撞く

はっ

艶のある声

今までずっと

知らなかった紫乃—



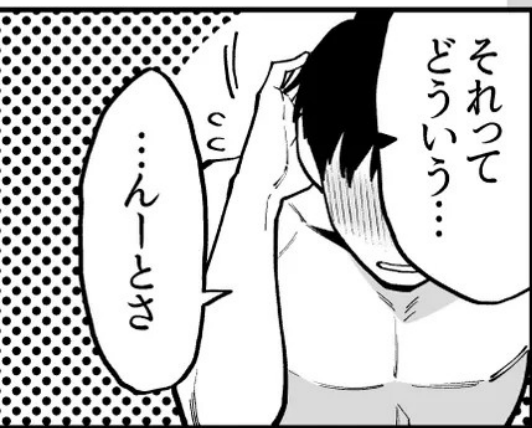






…俺がさ

空手始めたのって…



それって
どういう…

…んーときさ



俺って泣き虫で
弱虫だったじゃん？

う…うん



紫乃がきつかけなんだ

え…



いつも紫乃に
守られてばかりの
自分が嫌だった

だから強くなろう
と思ったんだ



今度は自分が

好きな人を
守れるように…って



いつまでやってんだ
アイツら…

全部聞こえてる
っつーの！



わっ

かばっ



またそんな
ことしたら

ちよ
紫乃

あっ
あっ